

一 般 質 問 総 括 表

(令和6年12月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
大場洋介	1	「PDCA」サイクルと行政評価について	少子高齢化・情報化・生活形態の多様化など、その変化に柔軟な対応が望まれる。現状を客観的に把握し、あるべき姿と比較し的確な判断や改善が適切か、常に検証する体制が求められる。町の見解を伺う。 (1) PDCAサイクルを回すための手順は ① 行政の自己評価はいつ、誰が、どのように行なうのか ② 外部評価はいつ、どのように施策に反映されるのか ③ 数値データや目標達成状況は、どう分析・設定しているのか (2) PDCAにおける「C」と「A」の具体例は ① 事業見直しや事業評価を受け目標の再設定や施策の改善などの具体的な対応事例はあるのか ② 町の人口社会動態と自然動態対策の施策自己評価の結果は。結果をどう反映するのか。 (3) 自治体の政策評価における新たな視点とその改善策は ① 従来型の政策・事業評価の問題点と「EBPM」をどう連動させるのか。政策評価を短い周期で実施できないのか	
須藤典夫	1	合併処理浄化槽維持管理への支援制度の創設について	合併浄化槽の維持管理については、家族数の減少に伴い維持費負担が増加しており、公共下水、農業集落排水利用家庭より割高になってきている。このことについては令和6年3月議会の一般質問で提起したとおり、「合併処理浄化槽のランニングコストはやはり割高になっている状況にある。」との見解が示された。 その対策として「前年度水道使用量を用いての積算、定額補助などの支援策が考えられるが導入可能なのか検討させていただきたい。」との方向性を示されたので支援制度の創設についてどこまで進んでいるのか伺いたい。	

一 般 質 問 総 括 表

(令和6年12月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
	2	仮称「道の駅金山」を考える	今年度職員プロジェクト事業提案の中で「関係人口拡大に道の駅かねやま町構想」をテーマに調査検討が行われ、これからも継続調査を行なうことは、努力の成果と褒め称えたい。小さな町を未来に繋げる「道の駅」は職員の肩にかかっている。頑張っていたきたい。 令和6年9月議会で町の回答では「現時点での道の駅の整備は難しい」と示されたが、課題となる事柄を具体的に伺いたい。	
中村忠行	1	遊休町有地について	① 町所有山林の意義は。 ② 堆雪場としての町有地保有の考えは。 ③ 旧金山木材跡地の活用見込みは。	
星川智子	1	模擬議会の提案を形に	① 新庄南高校金山校の生徒が議員となり、昨年12月に模擬議会が開かれた。6人の一般質問のなかで、私が注目したのは星川怜紅議員が提案した「昭和レトロ館」を金山につくるという提案だ。若者の高校生も魅力だと感じる昭和レトロは、星川怜紅議員が言うように観光客にも楽しめるファクターになると考える。これについて検討はなされたか。 ② これに関連して、役場周辺の公共施設は、町民にどのように利用されているのか。町民の利用頻度としてはかなり低いように感じるが、町はどのように利用してもらいたいと思っているのか。 ③ 中央公民館機能が改善センターに移った今、町中の施設を公民館の一部という意識づけをしてはどうか。タブレットが配布されたら利用を促す動画などの配信もしては。	